

市長	副市長	局長	次長	係長	係	記録

【所属名：ガス水道局】

【会議名：糸魚川浄化センター環境保全会議】

開示

一部開示

(理由:条例第 条第 号 該当)

不開示

時限不開示 (開示: 年 月 日)

会 議 録

作成日 令和2年7月2日

日	令和2年7月1日(水)	時間	13:30 ~ 15:10	場所	糸魚川浄化センター2階会議室
件名	協議事項 (公開)				
	議事 (1) 報告事項 ① 浄化センター及び公共用水域水質調査等について ② 臭気調査について ③ 糸魚川浄化センター環境整備について ④ 修繕工事について ⑤ 水洗化率について (2) その他				
出席者	【出席者】 13人 金子会長、穂苅副会長、比護委員、吉岡委員、水島委員、小林委員、猪又委員、伊藤委員、青木委員、樋口委員、楠田委員、木嶋委員、吉田委員 【事務局】 6人 樋口局長、鍋島係長、田代係長 林主査、池滝主査、田中主査 【同席】 2人 糸魚川二幸 齊藤常務取締役、石塚浄化センター統括				
	傍聴者定員	無	傍聴者数	0人	

会議要旨

開会前に委員全員で放流口の臭気調査を実施。

- 開会 (13:45) 進行 田代係長
- あいさつ 金子会長、樋口局長、職員自己紹介
- 議事

① 浄化センター及び公共用水域水質調査等について (説明:事務局)

【質疑・意見】

なし

② 臭気調査について (説明:青木パトロール員、事務局)

【質疑・意見】

(委員) 臭いと植物やカワニナの生育とは因果関係が無いのか。無いならば、人への害の心配

もいらないのではないか。

(事務局) ホタル舎の中は 100%処理水で臭いもするが、その中でもカワニナやエビも生きている。植物を取る作業もしているが、臭いが悪影響しているというのは考えづらい。

(会 長) 臭いを消すためには相当のお金がかかるという風には聞いている。

(事務局) 脱臭をするには高度処理、オゾン処理が必要であるが、県内で高度処理をしているところは無い。機器費や電気料が相当かかり、導入するのは難しい。

(会 長) 苦情が出ないけど、線路のガード下は結構車も通るし、通った人は臭いがすごいという感じは持つと思う。

(事務局) 根本的な解決策が見つけれない。水路の上に蓋みたいなのをかけるような方法も考えられる。そういう方法で良ければ検討してみたい。

(委 員) 暖簾を付けてもらって見た目的には良かったが、知見があつて付けたものか。

(事務局) 東京の神田川で付けた事例を参考にさせてもらった。

(委 員) 付けたからといってそれほど臭いは変わらない。

(会 長) 蓋をしてガード下の臭いが止まるのなら良いが、国道の方で出ても問題になる。

(委 員) 他の処理場で臭いの問題はないのか。

(事務局) 市内に 8 箇所あるが、臭いが問題となっている所は他には無い。能生は放流出口自体が暗渠になっているので、処理水自体が見えない。青海は八千川へ直接出ているが、周辺に家がないので臭いの話は無い。

(委 員) 下水処理の方法が違うのか。

(事務局) 微生物を使う点では変わらない。

(委 員) 処理方法も進化していると思うので、機械も最新のものにしていってもらえればいい。

(事務局) 糸魚川浄化センターの水質は市内では断トツに良い。

(委 員) 薬品関係は使っていないのか、何か臭いの元があると思うが。

(事務局) 実際に入ってくる水の臭いは生活臭がすごいが、処理の段階を追うごとに臭いが無くなっている。

(委 員) コストの問題もあるが、水路の上に蓋をするという話もあった。海川への専用排水路で直接流す方法もコストの問題があるが、検討してみてはどうか。

汚水が流れ込んでいない城の川がくぐるガード下も同じような臭いがする。自然界の中にもそういう臭いがあるのではないか。地下をくぐる、陽があたらないという要因もあるのではないか。説明がつくような回答があれば教えてもらいたい。

(委 員) 2-メチルイソボルネオールやジェオスミンは、ラン藻類や放線菌が発生させる臭いのようである。城の川ガード下の臭いもラン藻類が発生して臭いを出している。能生や青海で臭いが無いのは、光のあたらない所を通って発生が少ないということはある。入れた化学物質の臭いが出ているというよりも生物が臭いを出している。水温も適温で、ラン藻類には良い環境になっている。

(事務局) 臭いの元が藻から発生しているのはネット上にも出ている。処理場の最終沈殿池は上からのぞけるような状態になっている。屋根を付けて藻の発生を防げば臭いも軽減されると思うが、維持管理上何もできなくなるのは問題がある。費用面を考えながら、何ができるのか検討して提案させてもらいたい。

【質疑・意見】

(委 員) 水路の泥上げや周辺の木の間に入っているところを除去してもらった。現状ではヘイケボタルの餌となるモノアラガイという貝がたくさん生息している。ホタルの発生は、6月頃3回くらい見たが、ヘイケボタルが毎日10数匹飛んでいた。8月一杯位までは飛ぶだろう。自分は見なかったが資料にあるようなゲンジボタルもいたのかもしれない。稚貝も出ているのでカワニナが生活できる状況になっているだろう。今年は市内全域でゲンジボタルが少なく、例年の1/3~1/4くらいである。メスを捕まえることが難しく、卵を取って幼虫を放すことが出来なかった。

(会 長) テレビで見たが大きな川の淵にホタルがいっぱいいるとか、川の水とか関係ないのか。

(委 員) 流れている水の所でカワニナがいれば、ゲンジが出て場合によってはクリスマスツリーのようなになる。長岡の雪国植物園でそういう事があった。ヘイケは水が溜まっても流れていても、餌さえあれば良い。ゲンジのように強い光で優雅に飛ばず、半分ぐらいの大きさと飛び方もやや早い。ゲンジよりもヘイケが貴重になってきた。ゲンジは人間が大事にするのでそれなりにいるが、DNAが混ざり合うという現象で、今困っている。旧糸魚川市内では地元のDNAを持ったゲンジボタルが主になっている。今年出なければ以前のものはいったん終わって、地元のものを入れれば地元のホタルになると思う。

(会 長) ホタルは先祖代々ずっとその場所にいるのか。

(委 員) 普通の自然界だと餌のある場所で固定している。この周辺のホタルはそのまま地元のホタルになっていると思う。

④修繕工事について 説明 事務局

【質疑・意見】

特になし。

⑤水洗化率について 説明 事務局

【質疑・意見】

(委 員) 表の未供用という意味が理解できない。

(事務局) 事情により下水道管路が整備されていない場所である。

(委 員) 市民の方の事情というよりもこちらの事情でやりたいけど入らないということか。

(事務局) そうである。

(委 員) 毎回この表を見て肩身の狭い思いをしている。市でも未接続の世帯にプッシュしているようだが、やっぱり経済的な理由なのか。

(事務局) 基本的には経済的な理由が多い。高齢者の世帯でいつまで生きているかわからないと言われるとそれ以上はお願いしづらい。

(委 員) そういう人もいるし、強い意志を持って嫌だと言う人もいる。市の環境デーがあったが、周りの人達から非難が出る。自治会として普及率促進ということで未接続世帯に声をかけるといじめみたいになる。くみ取りに来るとものすごく臭う。子供の頃は慣れていたが、今はすごく違和感を覚える。我々もみんな自前の金で接続したのだから、手厚くすると公平性を欠くが、このまま放っておくわけにもいかない。

(会 長) 市の方でもご尽力ください。

(2) その他

(委員) 浄化センター南側に今は全然使わない人工滝がある。何か理由があって使わないのか。

(事務局) 人工滝、その手前に池と水車がある。人工滝は稼働させると水しぶきが外へ飛ぶ。また、運転コストもかかるので全然稼働させていない。水車は壊れて修繕する余力がないため、そのままにしている。

(委員) 水を落とすとやっぱり臭気も飛ぶのか。

(事務局) 臭いは問題ない。中央大通り線の歩道へ水しぶきが飛ぶことがあったので止めた。たまには動かせばいいが、なかなか機会がない。

(委員) 水自体は処理水なのか。

(事務局) 処理水である。ホテル水路に流れている水と同じ。

(委員) しぶきも飛ぶし、たぶん臭いも出る。

(委員) テレビでコロナの話題が盛んに言われている。汚水の検査をしてコロナウイルスを発見したという話も出ている。そういう検査をここでもやっているのか。

(事務局) 富山県石川県の処理場や東京都ほか大きい所でやっているようだが、この水質検査ではそこまでやっていない。上越環境科学センターに水質検査を委託しているが、コロナウイルスが検出できるのか問い合わせてもいないし、県下水道課からの指導も来ていない。市内で感染者が出たという事例も無く、今の段階ではまだ考えていない。検査機関にそのようなことができるのか、相談していきたい。

(事務局) 昨年第2回の環境保全会議でアクアホール横の水門の管理を誰がしているのかという質問があった。元々は宮田用水の流末だったが、土地改良区が鍵を預かっており管理は土地改良区ということで報告させていただく。

(事務局) 犬の散歩を兼ねて来る方が芝生や通路に糞をするので、委託する糸魚川二幸と協議し、糞がある場所に新たな看板を設置し、その場所ではもう行えないような形で対応している。今後も増えるようであれば、何らかの対応をさせてもらいたい。

(会長) 広くて散歩とかには良い場所なので、出入り禁止にはしないようお願いしたい。

(委員) 門の所に糞の処理バッグをお持ちでない方の入場はお断りしますというお願いはしているのか。

(事務局) 表示はしていない。

(委員) ルールは守っていただくようお願いしてほしい。

(委員) ハクビシンとかアナグマ、そういったものがこの辺にはいないのか。野生動物は犬の糞と大きさはまったく一緒だが、食べているものが違うので見ればわかる。タヌキの場合だと決まった場所に大量にするのでわかる。基本的に野生のものは肉食、雑食性のもも肉食するので毛が入る。犬は毛が入るようなものを食べない。糞の中に毛があるかないか。それから種が入る。雨が降らない側溝に入って生活し、夜になると餌を取りにうろうろする。野生動物の事も頭に入れて見てもらいたい。

(事務局) 次回開催は秋以降、場合によっては年を越す場合もあるので了承願いたい。